

二〇二〇年度 公募制推薦入試

中国文学科	受験番号	氏名
-------	------	----

一 次の文章を読み、後の問(問一～問四)に答えなさい。なお、設問の都合上、返り点・送り仮名を省略した部分があります。

桐城^{キウキョウ}左秀才^{サシウタイ}某^カ、与其妻^{オノメノメノ}張氏^{チヤウシ}伉儷^{キョウレイ}甚篤^{シキツク}。張病卒^{チヤウヤクソウ}、左不^サ忍^ニ相離^{サハナリ}、終日^{シュウジツ}伴^{トモ}棺^{クワン}而^{シテ}寢^ス。七月十五日^{シチゲツジツ}、其家^{オノケ}作^ス孟蘭^{モウラン}之^ノ会^ノ、家人^{カネノヒト}俱^ニ在^リ外^ニ礼^シ仏^ニ設^ケ醮^ヲ、秀才^{シウタイ}独^リ伴^ニ妻^ト、棺^ニ看^ル書^ヲ。忽^ニ陰風^{インフウ}一陣^{イチジン}、有^リ縊^イ死^シ鬼^キ披^ヒ髮^{ハツ}流^ル血^{ケツ}、拖^ヒ繩^{ヅナ}而^{シテ}至^リ、直^ニ犯^ス秀才^{シウタイ}。秀才^{シウタイ}惶^ク急^ク拍^チ棺^ヲ呼^ビ曰^ク「妹妹^{イモイモ}救^ヘ我^ヲ」。其妻^{オノメノメノ}竟^ニ勃^{トシ}然^{トシテ}掀^キ棺^ヲ而^{シテ}起^キ、罵^リ曰^ク「惡鬼^{アクキ}敢^テ無^ク礼^ニ犯^ス我^ガ郎^ヲ君^ヲ耶^カ」。揮^ヒ臂^ヲ打^チ鬼^ヲ、鬼^キ踰^リ逃^グ。妻^{メノメノ}謂^フ秀才^{シウタイ}「汝^ハ癡^チ矣^カ。夫婦^{フフツ}鍾^{シヨウ}情^{ジョウ}一^ニ至^ル於^ニ是^ニ耶^カ。緣^{ユルガ}汝^ハ福^キ薄^キ故^ニ惡鬼^{アクキ}敢^テ于^ニ相^サ犯^ス。盍^{ナニ}同^シ我^ガ婦^ヲ去^リ投^ゲ人^ノ身^ニ、再^ニ作^ス偕^ニ老^ト計^ヲ耶^カ」。秀才^{シウタイ}唯^ニ妻^ト仍^ニ入^リ棺^ニ臥^ス矣^カ。秀才^{シウタイ}呼^ビ家人^ヲ視^レ之^ヲ、棺^ノ釘^ノ数^ヲ重^ク皆^ク斷^レ、妻^ノ之^ノ裙^ヲ猶^ホ夾^ム半^{ハミ}幅^ヲ於^ニ棺^ノ縫^ニ中^ニ也^カ。不^レ踰^ル年^ヲ、秀才^{シウタイ}亦^モ卒^ス。

(『子不語』)

- (注) ○桐城—地名。 ○秀才—科擧の郷試を受ける資格を有する者の呼び名。
 ○伉儷—夫婦仲睦まじいこと。 ○孟蘭—孟蘭盆のこと。 お盆。 ○醮—お供え物。
 ○陰風—湿った風。 ○縊死鬼—首をくくって死んだ幽霊。 ○披髮—ざんぱら髪。
 ○拖繩—繩をずるずる引きずる。 ○勃然—急に。
 ○掀棺—棺のふたを持ち上げる。 ○惶急—恐れ慌てる。
 ○妹妹—年下の女性を親しみを込めて呼ぶことば。ここでは張氏を指す。
 ○踰—よるめく。 ○癡—馬鹿。 ○鍾情—愛情。
 ○投身—ここでは、生まれ変わること。 ○棺縫—棺のふち。
 ○偕老—夫婦が年老いるまで仲良く暮らすこと。 ○棺縫—棺のふち。

- 問一 二重傍線部 a「俱」 b「忽」 c「直」 d「竟」 e「仍」の読み方を、すべて平仮名で答えなさい。
 問二 傍線部①「与其妻張氏伉儷甚篤」を書き下し、現代日本語訳しなさい。
 問三 傍線部②「夫婦鍾情一至於是耶」の指示代名詞「是」は具体的に何を指すか。五十文字以内で説明しなさい。

問四 傍線部③「盍同我婦去投身、再作偕老計耶」は、「なんぞわれとともにききよしてじんしんにとうじ、ふたたびかいろうのけいをなさざる」と読む。このように読むために、返り点と送り仮名を付けなさい。

三 次の文章を読み、後の問(問一〜問五)に答えなさい。なお、設問の都合上、返り点・送り仮名を省略した部分があります。

張鄧公嘗謂予曰、「某舉進士時、寇萊公同遊相国寺、前詣一卜肆。卜者曰、「二人皆宰相也」。既出、逢張相齊賢。王相隨、復往詣之。」^②卜者大驚曰、「一日之内而有四人、宰相相顧大笑而退。因是卜者声望日消、亦不復有人問之、卒窮餓以死。」^③四人、其後皆為宰相、共欲為之作伝、未能也。其人亦可哀哉。^④

(范鎮「東齋記事」)

(注) ○張鄧公―宋代の宰相、張士遜。 ○某―ここでは「自分」を指す。

○舉進士―官吏登用試験の受験資格者として選抜されること。

○寇萊公―宋代の宰相、寇準。 ○相国寺―都にあった寺。

○卜肆―占いの店。 ○張相齊賢―宋代の宰相、張齊賢。

○王相隨―宋代の宰相、王隨。 ○作伝―伝記を書くこと。

問一 傍線部①「予」は誰か。次のア〜オの中から選び、記号で答えなさい。

- ア 寇萊公 イ 張相齊賢 ウ 王相隨 エ 易者 オ 范鎮

問二 傍線部②「卜者大驚」とあるが、「卜者」はなぜ驚いたのか。その理由を、三十字以内で述べなさい。

問三 傍線部③「亦不復有人問之」は「亦た復た人の之に問ふこと有らず」と読む。このように読むために、返り点と送り仮名を付けなさい。

問四 傍線部④「共欲為之作伝、未能也」を訓読しなさい。

問五 傍線部⑤「其人亦可哀哉」とあるが、筆者がそのように述べた理由を、五十字以内で述べなさい。

二〇二〇年度 公募制推薦入学試験

中国文学科	漢文	受験番号	
			氏名

問一

d	a		
		c	b
		c	

問二

日本語訳	書き下し文

問三

--	--

問四

盍同我婦去投人身、再作偕老計耶

問一

--

問二

--	--

問三

亦不復有人問之

問四

--

問五

--	--